蓑谷交流センターだより

みずばしょう



「蓑谷地域づくり協議会」発足 会長 谷崎 猛

南砺市の小規模多機能自治への移行は、平成31年4月に一斉スタートに向けて、準備してきました。そして蓑谷地域づくり協議会は4月27日に発足致しました。これまで検討委員会や意見交換等にご協力いただき、ありがとうございました。

今回は「地域づくり部」「生涯学習部」「福祉部」「安全・環境部」の4部制です。

各部は相互に連携・協力して蓑谷地域づくり協議会全体で実施する行事や、各部それぞれが、効果的で効率的な事業となるように、十分な話し合いと検討した取組を行います。

ここで何故組織を改革するか述べます。

- ① 蓑谷地域の課題は自分たちで取り組み解決する。
- ② 住みたい地域と豊かな心で過ごせる地域を目指す。
- ③ 将来にわたって地域の活性化が維持できる仕組みづくりを行う。

今まで長年親しまれた自治振興会、公民館、社会福祉協議会は、名称こそ無くなりましたが、その精神と伝統は必ず引継いで行きたいと思います。

地域の皆様には各種行事には積極的に参加していただき、感想・希望・要望・意見を多く寄せていただき、より良い地域づくり活動にご協力をお願いいたします。

☆今後の行事予定

5月27日(月)歌・ハンドベル教室午後2:00~

29日(水)チャレンジデー 午後7:00~ 蓑谷地区体育館(わくわく体操)

今年の対戦都市は沖縄県石垣市です。勝利を目指してファイト!!

■6月 4日(火)よろまいけ会 7月 3日(水)3B体操 午後 1:30~

5日(水) 3 B体操 22日(月) ヨガ教室 午前10:00~

17日(月)ヨガ教室 22日(月)歌・ハンドベル教室午後2:00~

☆蓑谷交流センターにミニ文庫コーナーを新しく増設したいと思います。 _{お願い}

> 家に眠っている本 子供達の見せたい本 捨てるのは勿体ない本 余っている**本棚**



よろしく

お願いします。

随時募集

交流センターへ

蓑谷地域づくり協議会 構成員名簿

会長 谷崎 猛 事務局

地域づくり支援員

監査

梅原雅美

地域指導員

事務局長

北井康仁

伊川政友 吉森孝志

副会長 俵 秋雄 佐藤律子

○生涯学習部リーダー 俵 秋雄

○福祉活動リーダー 藤沢 將

地域づくり部		生涯学習部	福祉部	安全·環境部	
部部代代代原団 ク の 会 児 りり 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	税永平高嶋谷 山 稲 山 佐 山 近山八光井田澤 田 田 塚 下 木 田 川本谷計則忠 文弘 清 嘉 朝 幸 恵 良 重子平詞敏秋志 志 輝 栄 春 子 男清吉	部長 副部 表上柳佐山徳長長山徳山西松稲八前又藤富桧山長長谷 水上柳佐山徳長長山徳山西松稲八前又藤富桧山長長谷 井田丸々田田尾尾田田崎田崎塚谷田葉田田木田尾尾田 村恵祐木哲栄秋真絵 幸三正昌 彰久金 健田亮真直英 大山東 東京 東	部長 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	部長 副部長 計田信雄 長谷代表 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世 一世	
主 菅 ・将来ビジョン ・課題の発掘 ・部会間の調整 ・広報活動		・生涯学習 ・文化の振興 ・スポーツの振興	・地域福祉の向上 ・高齢者支援 ・敬老会の開催 ・市社協との連携	・安全な地域づくり・自主防災・防災事業・交通安全事業・地域環境づくり	
副会長 信 事務局長 格 監査 信	今崎 猛 表 秋雄 毎原雅美 尹川政友 吉森孝志	養谷代表 平田忠詞 細野代表 高澤 敏 西明代表 嶋 文秋 東西原代表 谷田弘志 地域づくり支援員 北井康仁	部長 税光詩子 部長 永井利憲 部長 藤沢 將 部長 廣田正次	副部長 永井則平 副部長 上田恵美子 副部長 佐藤律子 副部長 村田信雄	

各部長紹介 • 抱負

以前、創作丼に「なんなんまぶまぶ」と名をつけ、どういう意味かと何度も尋ねられたが、「小規模多機能」も同じぐらい意味不明だ。わかっているのは、地域への補助金が今までの枠が取り払われ使い方が多少自由になるのと、とはいえ逼迫する市財政事情から補助金は年々減り続けることだ。「地域で責任もって地域を運営してください。市からの金銭的応援はなるべく少なくなるようがんばってね」ということらしい。限られた人数、限られた予算、若者の数が少ないことなど課題は山積みだが、自分の住む地域が居心地のいい場所であってほしいというのはみんな同じ思いだ。よくわからないままお役を引き受けてしまったが、蓑谷地区が元気に見えるようがんばりたいと思います。地域づくり部 部長 税光詩子

「おめでとうございます。」 蓑谷地域の皆様、平素よりお世話になりありがとうございます。 小規模多機能自治としての組織改編に伴い、様々な各組織が改編となり、蓑谷地域づくり協議会として、発足する事となりました。地域づくり・生涯学習・福祉・安全環境とした四つの部組織となり、そのうちの生涯学習の部長職を仰せつかることとなりました。時代も平成から令和へ移り変りのなか、地域の皆様方からの叱咤・激励のもと、自分なりではありますが、頑張らせていただきたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。

生涯学習部 部長 永井利憲

平成から令和の新時代を迎え、災害や争いの無い安心して暮らせる時代であって欲しいと願います。 この度福祉部長と言う重責を、お受けすることとなり、身が引き締まる思いで有ります。蓑谷地域づくり協議会が設立され、新しいスタートとなり、今はまだ右も左も分からない、生まれたばかりの赤ちゃんとおなじですが、皆さまのご協力と御指導を頂き、40数年の医療の経験を生かして地域の皆様の声を、しっかり傾聴して健康で安心して住める蓑谷を目指し、一日も早く子供から大人に成長出来る様に努力してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。 福祉部 部長 藤沢 將

蓑谷地域づくり協議会が発足し『安全・環境部』の部長となりました蓑谷集落の廣田です。

加速する少子高齢化や人口減少で、田んぼの事、老後の事、家の後継ぎ事等、先行きが見通し出来ない状況 で日々精一杯の生活をしています。

│ 合併した南砺市。特例法打ち切りによる財政の問題。市職員の削減。南砺市は地域社会を『行政頼りから |住民自身で』へ方向転換しました。自治振興会、社会福祉協議会、公民館をまとめ地域づくり協議会の立ち | |上げを指導され蓑谷地区にも発足しました。

| 『安全・環境部』安全については、従来の『交通安全協会』『防犯組合』の活動を各協会・組合委員の指導 |で行っていきます。環境について私は『このような社会環境になったからこそ新たな組織が必要になった。』 | |と思います。いろんな課題については地域づくり部で検討していただきます。

じゃあ何を。拠点となっている蓑谷交流センター(みずばしょう苑)。この周りがもう少しスッキリしたいと思っております。この場所に蓑谷小学校がありました。昭和33年(私が小学2年の時)日本一健康優良児の表彰を受けました。地域住民の和気あいあいの清掃活動、お母さん方の回り当番による楽しそうな給食つくり等は今でも目に浮かびます。『自分達の地区は自分達で守る。そのためには自分達で知恵を出し、体をかける。』皆さんご協力よろしくお願い致します。 安全・環境部 部長 廣

ご意見・ご要望・ご連絡は蓑谷地域づくり協議会事務局蓑谷交流センター

T · FAX 0763-62-3501

メールアドレス minodani.kmn@gmail.com

平成31年度 蓑谷地域づくり協議会 主な年間計画

月	日	事業内容	場所	担当部会
4月	27日	歌唱・ハンドベル	養谷交流センター	生涯学習
	下旬	寿入浴券の配布	各集落	福祉部
5月	11~20日	春の交通安全運動	各地区4ヶ所	安全•環境
	27日	歌唱・ハンドベル	蓑谷交流センター	生涯学習
	29日	チャレンジデー	養谷交流センター	生涯学習
6月	4日	よろまいけ会	養谷交流センター	福祉部
	22日	権次郎そうめん配布	各集落	地域づくり
7月	2日	よろまいけ会	養谷交流センター	福祉部
		先進地視察		地域づくり
		夏休み子供教室		生涯学習
		バス旅行		生涯学習
8月		グランド整備	グランド	地域づくり
	4日	納涼祭	グランド	各部会
		歌唱・ハンドベル	蓑谷交流センター	生涯学習
	25日	防災訓練	グランド	各部会
9月		立山カルデラ	立山	生涯学習
		南砺&砺波市めぐり	南砺市	福祉部
		21~30日	各地区4ヶ所	安全·環境
10月	11日	よろまいけ会	養谷交流センター	福祉部
	13日	敬老会・文化祭・高齢者の集い	体育館	各部会
	15~27日	「かぎかけんまいけ]のぼり旗設置	各集落	地域づくり
		住民アンケート	各集落	地域づくり
		城端地域体育大会	中学校グランド	生涯学習
11月		おはぎの配食	各集落	福祉部
		そば打ち体験と試食	養谷交流センター	生涯学習
		養谷地区自主防災組織防火備品点検	各集落	安全·環境
12月	8日	権次郎そうめん配布	各集落	地域づくり
		よろまいけ会	養谷交流センター	福祉部
		年末たすけあい友愛訪問	各集落	福祉部
		華道教室	蓑谷交流センター	生涯学習
		冬休み子供教室		生涯学習
令和2年1月		新年祝賀会	養谷交流センター	各部会
		左義長	養谷部落	福祉部
		健康マージャン大会	養谷交流センター	福祉部
2月		三世代交流ペタンク大会	蓑谷体育館	福祉部
		造形盆栽教室	養谷交流センター	福祉部
3月		よろまいけ会「おたのしみ会」	養谷交流センター	福祉部